



ゴールをめざして

びふかウィンターフェスタ'05で行われた第31回ジュニアアルペンスキー大会には、幼稚園児から中学生までの44人の子供たちが出場。それぞれのクラスに分かれて、今までの練習の成果を発揮しゴールをめざして果敢にコースを攻めていました。
(2月6日)

BIFUKA 2005 (平成17年) 3

まちの動き (1月末現在)
人口 / 5,692人(+2) ・ 世帯数 / 2,487世帯(+3)

ホームページアドレス
<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>



資源を大切に この広報誌は再生紙を使用しています。

平成17年度から町税等納期回数が一部変わります

美深町では、町税のうち一期あたりの納税額が比較的大きい国民健康保険税と固定資産税について、納付月ごとの納税負担を軽減するため、納期の見直しを行い、平成17年度から次のとおり納期が変わります。

●国民健康保険税

現行納期回数 4期

6期に改正

← (納期回数 2期増)

●固定資産税

現行納期回数 2期

3期に改正

← (納期回数 1期増)

●軽自動車税・個人町民税

現行納期のとおりです。

今後とも町税の納期内納付につきましては、ご理解とご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。



問い合わせ先
役場財政課収納係
2・1611 (内) 118

●これまでの納期と平成17年度（改正納期）以降の納期比較

税 目		納 期 月									
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
個人町民税	平成16年度まで					1期		2期		3期	
	平成17年度以降 (変更ありません)					1期		2期		3期	
軽自動車税	平成16年度まで		1期								
	平成17年度以降 (変更ありません)		1期								
固定資産税	平成16年度まで						1期		2期		
	平成17年度以降			1期			2期		3期		
国民健康 保険税	平成16年度まで				1期		2期	3期		4期	
	平成17年度以降				1期	2期	3期	4期	5期	6期	

平成17年度から21年度まで5年間の

行政改革推進計画がまとまる

昨年から町民の皆様のご意見をいただきながら見直し作業を進めてきた行政改革推進計画は、1月18日に開催された行政改革協議会において最終的に決定されました。

最終的な計画は、広報12月号及び町政懇談会でご説明した9つの推進項目に対し、町政懇談会等での意見をもとに、一部実施時期や適用範囲の見直しを行いましたのでお知らせいたします。



▲推進計画が最終決定された1月18日の行政改革協議会。

一部見直し項目

給付サービスと

補助金等の見直し

敬老祝い品の支給

現行75歳以上の方に支給されている敬老祝い品については、当初の原案では喜寿・米寿・白寿等の節目に支給するとしていましたが、最終的に75歳・米寿・白寿の節目に支給することとしました。

住民負担の見直し

施設使用料等の引き上げ

当初原案では施設使用料の引き上げを17年度からとしていましたが、無料施設の有料化に伴い住民負担の公平性の確保から、18年度に合わせ引き上げることとしました。

決定された向こう5年間の行政改革推進計画については、これまで町民の皆様から寄せられた意見を取り入れながら計画的に進めていきます。

また、住民参加の視点から、まちづくり町民会議や町広報を通じてその進行状況について公表していきますので、町民の皆様のご協力をお願いします。



役場の機構が

変わります

行政改革の一環として、小さな事務機構の簡素で機動的な役場づくりを目指し、限られた財源と人員の中で住民サービスの低下を最小限にとどめ必要な行政需要に対応するため、平成17年4月に役場機構の大規模な見直しを予定しています。

正式には3月の町議会定例会において審議され決定されるものですが、今回はその考え方に沿って下記のとおりお知らせいたします。

なお、課名やグループ名、事務分担や課の配置等は、正式決定後の広報4月号にて改めてお知らせいたします。

係を廃止しグループ制に

現行の係制（総務係、広報広聴係など）を廃止し、グループ制（担当制）の導入を予定しています。

具体的には、現行の係長を廃止し各業務に応じて主担当・副担当を配置、簡素で迅速な事務処理と意思決定が可能な体制にしていきます。

課を統合し3課の大課制に

現行の総務課、財政課、住民課、保健福祉課、産業課、建設課を整理統合し、3課での事務体制とし機動的な組織にします。

また、農業委員会事務局体制を見直し、農業関係課において農業委員会の事務を行うこととします。

第19回 美深ふるさと冬まつり

ウィンターフェスタ'05

冬を楽しむイベント「ウィンターフェスタ」が運動広場と町民スキー場で開催されました。今年は全日本スキー連盟のフリースタイルスキーエアリアルチームがウィンターフェスタに合わせて合宿を行い、当日は華麗な空中演技を披露。会場は多くの町民でにぎわい、冬ならではのイベントを楽しみました。



▲▶午前と午後の2回行われた全日本チームのエアリアルショー。町内外から多くの人が見に来ていました。



▶子供たちに大人気だったスノーモービル遊覧



▲▶今年も熱戦が繰り広げられた雪合戦大会。男女合わせて11チームが参加しました。



◀冬まつりといえば、おなじみの雪中むかで競走。



▶子供たちの楽しそうな声は、最後まで会場に響いていました。



◀会場はたくさんの方でにぎわい、売店も売り切れ続出。

▼寒い外で食べる豚汁はとってもおいしかったですね。



▲イベントの最後を締めくくるのは、やっぱりもちまき。たくさん拾えたでしょうか？



全日本スキー連盟 (SAJ) フリースタイルスキー

エアリアルチーム合宿

全日本スキー連盟 (SAJ) フリースタイルスキーエアリアルチームの美深町合宿が、2月2日から9日までの8日間にわたって行われました。

この合宿は、昨年10月に上川管内体育協会連絡協議会研修会が美深で開催され、日本オリンピック委員情報戦略部会副会長の久木留毅氏が講師として来町。その際、美深はトランポリンが盛んでスキーの地盤もあることから、両方に関連性のあるエアリアルについての情報提供を受けました。これをきっかけに、体育協会が冬のスポーツ振興と地域の活性化にと、ウィンターフェスタでのエアリアルショーと合わせた美深町での合宿開催の提案を持ちかけたのが実現したものです。



▶トランポリン少年団との交流では選手たちも子供たちと一緒に練習しました。



▲講演会でエアリアルの魅力を語る松井コーチ

昨年12月に体育協会が中心となり「SAJフリースタイルスキー・エアリアル競技合宿実行委員会」を立ち上げ、準備を進めてきました。

今回来町したのは、全日本スキー連盟ナショナルチームエアリアルコーチの松井陽子氏、北海道スキー連盟の工藤哲史氏と工藤千鶴子氏、そして倉田孝太郎氏、西川史朗氏、綿貴雅弘氏、岩本和馬氏、森山素直氏の5人の選手たち。

合宿中には、ウィンターフェスタでのエアリアルショーをはじめ、松井コーチの講演会やトランポリン少年団

との交流、子どもフリースタイルスキー教室など子供たちの指導や地域との交流も積極的に行われました。今回の合宿誘致について体育協会では、スキーとトランポリンの両方が盛んな美深でのエアリアル普及と地域振興にと、来年度以降も継続した取り組みにしていきたいとしています。



▶フリースタイルスキー教室では子供たちも小さなジャンプ台でエアリアルに挑戦



建設課

水のたより

上下水道室

平成15年5月30日の水道法改正により、平成17年4月1日から水質検査に関する内容について、水道需用者へ提供を行うことが義務付けられました。

今回は、平成17年度に予定している水質検査の日程及び項目などについてお知らせします。

なお、赤水が出る・強い塩素臭がする・カビ臭がする等の異常を感じた場合は、随時検査の対応をいたしますので連絡ください。また、白く濁る場合はエ

アの混入等が考えられるので、しばらく様子を見てください。改善されない場合は検査対応いたします。

平成17年度

水質検査実施計画

検査予定日/左記の表の通り
採水場所
上水道/水道担当職員宅
簡易水道/恩根内センター
ラザ

水質検査実施予定日

4月	5日
5月	10日
6月	5日
7月	5日
8月	2日
9月	6日
10月	4日
11月	1日
12月	6日
1月	10日
2月	7日
3月	7日

検査項目

(代表的なものを抜粋)

検査項目	毎日検査	毎月検査	年1回検査	年4回検査
残留塩素				
色度				
濁度				
一般細菌				
大腸菌				
硝酸態窒素				
原水水質				
シアンなど				

なお、検査回数決定根拠としましては、水道法の規定値に基づいて決定しています。

これらの規定値に対して過去三年分の数値が下回っている項目については、毎月検査項目が年四回検査に、年四回検査が年一回検査に省略されている場合があります。

また、水質検査は名寄市の水質検査センターで検査しており

ます。検査項目については、今後の検査結果の報告時に、詳しく解説いたします。
不明な点などがございましたら、お気軽にお尋ねください。

上下水道料金の納入 についてのお願

3月は、年度末で決算閉鎖となることから、水道料金等未納の方はお早めに納付ください。

なお、納期限までに納入の確認ができない方に対しては、自宅・職場等へ直接徴収にお伺いする場合がありますので、期限内納付にご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

役場建設課上下水道室

水道係(上水道関係)
2・1611(内線148)
下水道係(下水道・個別排水関係)
2・1611(内線167)

町内民間初の高齢者グループホームがオープン



ふかがわ よしのり
深川 義則さん
(南町25番地)

町内初の民間による認知症（痴ほう症）対応型共同生活介護事業所「グループホームびふか」の開所式が1月31日、町内の福祉関係者が出席するなか行われました。

この施設は、美深町においても高齢化が進む中で、今後認知症の高齢者も増えていくことから、昨年から町民有志が有限会社美深シルーバー支援を設立し建設を進めてきました。

「住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らせる環境と、介護する家族の負担を少しでも軽減することができれば」と思いグループホームを立ち上げました。「と話す代表の深川義則さんは、自ら介護の大変さを経験してきた一人。」

次世代育成支援行動計画協議会設立

地域での子育て支援体制を整備するため「美深町次世代育成支援行動計画協議会」が1月28日設立されました。

この計画は、急速な少子化の進行を踏まえ、今後の少子化対策の推進を目的として平成15年に制定された次世代育成支援対策推進法により、各自治体や大企業に行動計画策定が義務付けられているもの。

美深町では、これまでの

子育て支援事業に加え、地域事情に即して、親子の健康の確保や教育環境の整備、仕事と家庭の両立など、さまざまな角度から子育ての環境を整備していく計画の策定に向け、広く町民の意見を反映させるため協議会を設置しました。

協議会には、保育所や幼稚園の父母の会や各学校のPTAをはじめ、青少年育成協議会や地域安全推進協議会など15の関係機関・団

体から16人のメンバーが委員となっています。

会長に選出された園部一正さんは「とても難しい問題だが、皆さんから意見をもらい、この計画が町の次世代育成支援対策の核となるようなものにしていきたい。」と話していました。



▲協議会ではさまざまな角度から意見を聴いていきます

楽しみながら英語に触れられ とても良い機会になりました



ほんま ほんま
本間 華代さん
ちさと ちさと
千里 良太くん

子供たちに楽しく遊びながら英語や外国の文化に触れもらおうと、びふか国際交流の会主催の「英語であ

そぼ！」が2月19日開催され、小中学生や保護者ら40人が参加しました。

美深をはじめ近隣市町村の外国語指導助手（ALT）8人が招かれ、それぞれが企画した英語を使っのゲームを楽しんだほか、子供たちと一緒に料理を作るなどして交流を図りました。



▲子供たちは楽しそうにALTと料理を作っていました

親子で参加した本間華代さんは「普段外国の人と交流する機会がないので、子供たちにとっても、楽しみながら英語に触れられ、とても良い機会になりました。」と話してくれました。



▶施設内を見学する開所式出席者

街角カメラ

📷 トピックス 📷

JA北はるか女性部の加工部会では、農業振興センターを会場に、以前町内で豆腐店を経営していた山川重雄さんを講師に招いて豆腐作りに挑戦。大豆のすり方やにがりの入れ方など山川さんに指導を受けながら、木綿豆腐や絹ごし豆腐、油揚げなど作り上げました。(2月7日)



プロ野球解説者の広瀬哲朗氏を講師に商工会主催の講演会が開催されました。広瀬氏は「やる気だけで人生何とでもなる」をテーマに少年時代からプロ野球選手を目指してやってきたことや選手時代のことなど、自らの野球人生を語っていました。(2月3日)

恩根内小学校と仁宇布小学校合同のスキー大会が開かれました。毎年2校のスキー授業は合同で行われており、このスキー大会はその成果の発表の場。子供たちは、それぞれ目標をもって大会に挑んでいました。(2月10日)



名寄地区会長杯団体戦卓球大会が美深町民体育館で開催され、和寒以北中川までの各地区から中学生以上の23チーム110人が参加。選手たちは激しいラリーを続け、力強いスマッシュを繰出すなど熱戦を展開していました。(2月13日)



第14回大櫃旗争奪全日本下の句かるた大会がびふか温泉を会場に開催されました。美深纏歌留多俱樂部が主催するこの大会には、道内各地から67チームが参加し、夜を徹して熱戦が繰り広げられました。(2月5日)

「おじゃまします！」



在宅介護

支援センターです！

現在、日本が高齢社会であることは周知の事実ですが、今後の日本はどうなっていくのか、ご存知ですか？「日本の将来推計人口」(2002年1月推計)によると、我が国の総人口は、2006(平成18)年をピークにして減少に転じ、2050(平成62)年には現在より約20%少ない1億59万人と予測されています。これに対し、全人口に占める65歳以上の割合は上昇しつづけ、2015(平成27)年には26.0%、2050年には35.7%と3人に1人以上が65歳以上という、世界にも例のない超高齢社会を迎えようとしているのです。

美深町で考えますと、2005(平成17)年2月現在の65歳以上人口は1、7

19人、美深町総人口の30.03%と、全国平均より格段に上回っており、高齢社会の最先端となっております。全ての人が健康であれば問題ありませんが、今後「寝たきり」や「認知症(痴呆症から名称変更になりました)」の高齢者が今以上に増加するのは間違いなく、それにより介護を必要とする高齢者が増えます。

しかしながら、少子高齢化社会・家族のあり方も大きく変化した現代では、家族だけでは介護に対応しきれない状況となり、介護問題は大きな社会問題となってきました。そのため、平成12年より介護保険が導入されるにいたっています。それでは、人は年をとれば、誰もがしだいに衰えてしまうのでしょうか？

ここ数十年の研究から、必ずしもそうでないことがわかってきています。かつては年をとるごとに健康度は失われると考えられていましたが、約8割の人は死の直前までしっかりしており、それから急速に衰えて死を迎えると考えられています。

能は衰えてきますが、価値判断などの能力は認知症(痴呆症)などの病気にならなければ死ぬまで保たれます。つまり、年をとれば必ず衰えるわけではなく、多くの場合、終末期まで健康は保たれるのです。

●元気高齢者の特徴とは

現代では、100歳を超える人は全国で2万人弱います。全国の80〜85歳の元気高齢者に聞き取り調査を行ったところ、共通する特徴が見られました。

健康的な生活習慣を実践している。
身体的・精神的・社会的に活動的な生活をしている。
生きがい感や生活満足度が高く、長生きへの意欲が高い。
ということでした。
「元気高齢者の生活習慣」には特徴があります。皆さんも上の図を参考に、生活習慣を見直してみてくださいね。

元気老人 12か条



- 1 食事は1日3回規則正しく
- 2 よくかんで食べる
- 3 野菜、果物など食物繊維をよくとる
- 4 お茶をよく飲む
- 5 たばこは吸わない
- 6 かかりつけ医を持っている
- 7 自立心が強い
- 8 気分転換のための活動をしている
- 9 新聞をよく読む
- 10 テレビをよく見る
- 11 外出をすることが多い
- 12 就寝・起床時刻が規則的

お気軽にご相談ください
在宅介護支援センター

9・2201



脳卒中は生活習慣病

脳卒中は、脳の血管が破れたり詰まることにより脳の組織が破壊される病気で、生命が脅かされたり重い後遺症を残すことがある恐ろしい病気です。ある日突然倒れて発症したといわれることが多いですが、肥満・糖尿病などの生活習慣病により血管が痛むことが原因で起こるため、脳卒中も生活習慣病の一つといえます。

予防のキーワードは血管の質を守ること

心臓が全身に血液を送るには、血圧120の人では水柱を1m63cm押し上げる程の強い圧が必要のため、血管にも常に大きな圧がかかっ

ています。時には緊張などで更に血圧が高くなることがあるので、この強い圧を受け止めるためには、しなやかに収縮し弾力があることが血管には重要です。

血管は単なる血液を送るホースではなく、細胞の一つが集まってできた生きた臓器で、常に変動する血圧に対応することができる内臓の一つです。

少し難しい話になります。血管の内側は内皮細胞という細胞が集まっており、外側は血管が柔軟に伸び縮みできるような筋肉細胞が取り囲んでいます。内側の内皮細胞は高い圧がかかり続けると、自分の体を硬く丈夫にしようとして増殖していきまます。こうして徐々に硬くなった血管は本来のしなやかな弾力を失い、その結果、強い圧に対応できなくなりまます。血圧が140を超えると血管を傷めますので、血圧コントロールはとても重要です。

血管を傷める原因に尿酸もありまます。尿酸が6・4を超えると結晶化し、針のようになりまます。この針が

血管の壁をこすって全身を回るため内皮細胞を痛めまます。また、高血糖・高脂血症・中性脂肪が高いことも血管を傷める原因になりまます。

人間の脳は巨大な上、血管が非常に複雑でグネグネと曲がりくねっています。加えて、細い上に分岐点が多く、脳は心臓よりも上に位置してまますので、脳に血液を送るということはとても大変なのです。血液がスムーズに流れるよう、血管の質を良くし、血液サラサラの状態を維持することがとても重要です。

血管にとって一番の大敵は生活習慣病の重なりです。ので、肥満を予防し、普段の生活・食習慣の見直しをすることが最も大切です。健康の維持・増進のため、保健師・栄養士の栄養健康相談をぜひご利用ください。

健康栄養相談
開催日/毎週月・金曜日
場所/保健センター



年金窓口から

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

年金は、原則として20歳から65歳になるまでの40年間保険料を納めると、65歳から老齢基礎年金を満額受給できますが、納め忘れの期間があると、その期間に応じた分だけ減額されてしまいまます。そして、保険料を納めた期間および免除を受けた期間などを合わせて、最低25年の受給資格期間を満たしていないと年金を受取ることもできません。

また、国民年金は老後のためだけでなく、病気やケガなどで障害の状態になったときに支給される障害基礎年金や、一家の働き手が亡くなったとき、残された家族に支給される遺族基礎年金があります。

これらの年金も一定の保険料を納めないこと、受け取ることができないことから、保険料はしっかり納めまます。

お得な口座振替

保険料の納付は、支払いの間や時間が省ける「口座振替」が便利です。また保険料を「前納」すると割引があります。

なお、平成17年4月から、国民年金保険料の口座振替割引制度が拡充されまます。17年度分の保険料を一括して前納すると、現金払いでは2,890円の割引、口座振替では3,420円の割引となります。

口座振替での前納は、平成17年3月中に社会保険事務所に登録が終了している必要がありまますので、3月30日必着で社会保険事務所まで申し込みください。

また通常の口座振替は定額保険料ですが、口座振替を早割すると40円が割引される「早割制度」があります。

申込みは、社会保険事務所または金融機関で申し込みください。

住民課
戸籍年金係
☎2-1611
内線121番

こちら警察署

美深警察署
☎ 2・11110

身近な知能犯罪被害の防止

電話がかかってきた：その時のために

「オレオレ詐欺」だけでなく、「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」などのほとんどが預貯金口座への振込みによるものです。

したがって、最近のこれら多発する詐欺の被害予防上で重要なことは「すぐに振り込むな！」「一人で振り込むな！」という点であります。

そういった注意を喚起する上で「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」を総称して「振り込め詐欺」と呼ぶこととしました。

そして、口座売買の規制等を機に
●振込はその日にするな！
●振込は一人でするな！
を広く道民に徹底していくこととなりました。

「○○警察の者です。だんなさんが交通事故を起こしました。現場で示談にする。」「人身事故だが、現場検証中に示談金を振り込めば、物損事故になり、交通刑務所に入らなくて済む。」「相手がすぐに手術するので、今すぐ示談金が必要。」「他人に言うこと秘守義務違反となる。」「

などの文言でだましてきます。■弁護士、医者、保険会社関係者、事故の相手側を名乗る者が次々と登場し、迫真の演技で迫ります。

■連絡先として携帯電話の番号

を言ってきます。■警察官が、事故の示談に介入することはありません。■示談交渉せずに、今すぐ示談金を支払わなければ示談が成立しないなどということはありませぬ。相手は、あなたがパニックになるのを狙っています。「自分だけはだまされぬ」と思っているも、巧みな言葉に相手のワナにはまってしまう。

このような不振な電話等があった場合には、家族に連絡をとり確認するとともに、警察、知人、銀行窓口など第三者にも相談しましょう。



怪しいと思ったらすぐに相談を！

消防署

だより



平成15年中における全国の火災状況

火災発生総件数 56,333件

(1日あたり約154件。約9分に1件の割合で発生したことになります)

建物火災件数 32,534件

(うち住宅火災18,663件。共同住宅や事務所等併用を含みます)

住宅火災原因(上位3項目)

- こんろ 4,365件、23.4%
- 放火(疑い含む) 3,028件、16.2%
- たばこ 2,234件、12.0%

(上記3項目で51.6%と)

半数以上を占めています)

住宅火災における

死者発生状況 1,041名

(逃げ遅れが約7割を占めています。中には持出し品や服装に気を取られた方も含まれます)

同年齢別状況

- 5歳以下 32名
 - 6歳〜64歳 420名
 - 65歳以上 589名
- (高齢者が56.6%を占めています)

今後の高齢化の進展とともに、住宅火災による犠牲者が益々増加するおそれがありますので、町民の皆さんもより一層『火災予防』に御協力をお願いします。



美深消防署 21136

暮らしの お知らせ

このコーナーには、皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。くわしくはそれぞれの問合先へご連絡ください。

役場 (代表)
☎2-1611

募集

「美深町道づくり会議」 構成会員募集

美深町市街地の古くなった歩道縁石取替え、舗装の打ち直しが旭川開発建設部で計画されています。

町民にとって使いやすくやさしい歩道を作るため、自由に意見を述べていただく場を作り、歩道設計の参考にいたしたく、本会議を設けることとしました。

つきましては、町民の皆様より構成員を募集いたしますのでご協力をお願いします。

構成員公募方法及び内容
一般町民募集/10名
期間/平成17年4月から平成17年12月まで
(会議は月1回程度予定)

募集締切
平成17年3月31日



耳の日
(3月3日)

応募及び問い合わせ先
役場建設課維持管理係

2・1611(内)173
構成員は一般町民10名の他、各商店街、美深町、開発局(美深事業所、土別事務所)の構成となります。

制度

育英資金の貸付を行います

美深町では、経済的な理由により修学が困難な方に対して育英資金の貸付を行います。

次に該当する方で貸付を希望される方は、期日までに申請願います。

申請期間
3月1日(火)から
3月18日(金)まで
(土・日は除く)

貸付対象者
本町に住所を有する者で、

高等学校、専門学校、短期大学、大学に進学する方
貸付額

高校生(月額) 1万円
短大、専門学校生
(月額) 2万円

大学生(月額) 3万円
入学一時金
(高校生を除く) 20万円
なお、貸付には所得制限などがあります。

貸付条件
利子: 無利子
貸付期間: 当該学校の規定の修業年数
保証人: 連帯保証人2名
必要とします

必要書類
入学通知書等入学を証明するもの又は、在学証明書
同世帯の所得の証明できるもの(源泉徴収票、確定申告書、所得証明書等)

返済期間
貸付終了の翌月から貸付した年月の2倍に相当する期間までとします。

入学一時金については、貸付を受けた月から3年内とします。

問い合わせ・手続き先
教育委員会学校教育係
2・1744

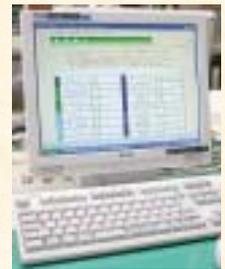
所得税の確定申告はお早めに!

平成16年分の所得税の確定申告は3月15日(火)までです。期限間近になりますと大変混雑し、長時間お待ちいただくこともあります。

申告書はできるだけ自分で書いて、お早めに提出してください。

自宅のパソコンで申告書が作成できます

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」では画面の指示に従って金額等を入力することにより、確定申告書を作成することができます。そのままカラープリンターで印刷して提出できますので、どうぞご利用ください。



問い合わせ先 名寄税務署 01654・2・2157
国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

移動年金相談

3月23日(水)
9時~15時30分まで
役場2階小会議室

国民年金、厚生年金制度についての相談、裁定請求書の受付など

問い合わせ先
住民課戸籍年金係
2・1611(内)121

移動採血車 「ひまわり号」 が来町します

冬期間は献血される方が減少し、血液が不足しがちとなります。尊い生命を救うため、みなさんのご協力をお願いします。

◆とき◆
3月17日(木)

◆ところ◆
役場、町民体育館、美深厚生病院、美深中学校前

問い合わせ
役場保健福祉課福祉係
TEL2・1611内線124

わがやの アイドル

佐藤 有希也 ちゃん
 H16・6・6生、富岡
 父・進さん 母・裕子さん



元気にたくましく育って
 ください。姉弟仲良かね！
 ... (父・母)。

小林 未来 ちゃん
 H16・6・7生、第5
 父・洋介さん 母・新さん



これからみんなて明るく
 元気にハッスル！ハッスル!!
 ... (父・母)。

渡邊 天翔 ちゃん
 H16・6・8生、第1
 父・義行さん 母・希さん



このままたくましく育っ
 てください ... (父・母)。

就学費を援助します
 経済的に生活が苦しく、
 就学が困難な児童生徒の保
 護者に対して、学用品、通
 学用品、校外活動費、体育
 実技用品、修学旅行費、学
 校給食費などの費用を援助
 します。
 希望される方は、期日ま
 でに申請ください。
 申請期間/3月1日(月)か
 ら3月14日(月)まで
 (土・日曜日は除く)
 必要書類/同世帯の所得
 の証明できるもの(源泉徴収
 票、確定申告書、所得証明書等)
 申請及び問い合わせ先
 教育委員会学校教育係
 2・1744

**農業後継者育成奨学
 金をご利用ください**
 将来、農業経営主になる
 ことを志して高等学校または
 農業大学(短大を含む。)へ
 進学する方を対象に、奨
 学金の貸付を行っています。
貸付対象者
 将来、町内で農業の担い
 手になろうとする高等学校
 または大学に在学中の方。
奨学金の額
 高校生(月額)1万3千円
 大学生(月額)3万円
貸付期間/在学中
返還期間
 卒業後、引き続き3年間
 自家の農業に従事した時は、
 貸付金の返還は免除します。
 それ以外は、卒業後返還願

います。
 申し込み・問い合わせ先
 美深町農業委員会
 2・1611(内)175
**看護師・保健師の就学
 資金を貸し付けします**
 町では、将来町内で看護
 師や保健師の資格を取得し
 て働く方に対し、就学資金
 の貸付を行っています。
貸付対象者
 将来、看護師・保健師と
 して、町または町内の病院
 などに勤務しようとする方
貸付額/(いずれも月額)
看護師過程 2万円
保健師過程 2万5千円
問い合わせ・手続き先
役場保健福祉課保健係
 2・1611(内)197

美深高等養護学校 2年窯業科

春の市 「即売会」



～私たちが心を込めて作りました
 ぜひ来てください～

と き 3月17日(木)10:00~13:50

問い合わせ先

ところ 文化会館COM100ギャラリー

美深高等養護学校
 2・2155

天塩川だより

和寒町

「全道ジュニアアルペンスキー和寒大会」
 と き / 3月20日(日) 競技開始 10:00~
 と ころ / 和寒東山スキー場
 内 容 / 全道各地からアルペンNo.1を競う幼児・小学生が集まり、熱戦が繰り広げられます。選手たちの活躍にどうぞご期待ください。
 問合せ先 / 和寒町教育委員会 016532・2477

朝日町

「第6回あさひジュニアクロスカントリースキー大会」
 と き / 3月6日(日) 競技開始 9:30~
 と ころ / 朝日町クロスカントリーコース
 (発着場所:朝日町糸魚小学校グラウンド)
 内 容 / 小学生はクラシカル、中学生は前半クラシカル後半フリーで優勝目指して競い合います。選手たちの活躍をぜひご覧ください。
 問合せ先 / 朝日町教育委員会 016528・3146

名寄市

「なよろスノーモビルランド」
 昨年12月25日にオープンした「なよろスノーモビルランド」。雪質日本一のパウダースノーをスロトルワークと体重移動を駆使して雪の大地を疾走します。大きく分けて「どなたでも簡単コース」「本格的コース」「ビジネスサポートコース」の3種類があります。どれを選ぶかはあなた次第。なかなか味わえない爽快感をぜひ一度体験してみませんか。
 と ころ / 名寄市日進(名寄ピヤシリスキー場)
 営業時間 / 3月27日まで(土・日・祝日) 10:00~17:00
 問合せ先 / 名寄ピヤシリスキー場 01654・2・1180
 名寄温泉サンピラー 01654・2・2131

このコーナーは、和寒町以北、9市町村からの話題を随時掲載しています。

2月の物価の動き

消費者モニター調 (単位:円)

品目	単位	本月価格			前月価格 平均	変動 率	前年同月 価格平均
		最低	最高	平均			
玉ねぎ	100g	18.0	20.3	19.1	18.7	0.4	13.9
きゃべつ	100g	25.0	30.0	27.7	21.3	6.4	17.8
さんま	100g	57.5	60.8	59.1	48.5	10.6	54.8
豚肉	肩肉100g	123.0	188.0	149.3	147.5	1.8	150.8
砂糖	スズラン印 1kg詰	150.0	229.0	170.8	186.5	-15.7	177.8
サラダ油	ポリ1.6ℓ	418.0	430.0	422.0	422.0	0.0	398.0
鶏卵	中玉10個	178.0	208.0	190.5	178.0	12.5	124.0
とうふ	1丁	68.0	92.0	85.0	85.0	0.0	83.0
しょう油	キッコーマン 1.0ℓ	308.0	313.0	311.5	311.5	0.0	298.0
灯油	配達1ℓ	60.0	60.0	60.0	60.0	0.0	48.0
ガソリン	レギュラー1ℓ	120.0	120.0	120.0	120.0	0.0	105.0

〔注: 4月から総額表示方式が実施されているため、本月価格及び前月価格は消費税を含む価格、前年同月価格については消費税を含まない価格となっていますので、ご注意ください。〕

募集2

平成17年度の消費生活モニターを募集します

町では、平成17年度の消費生活モニターを次のとおり募集します。希望される方は、役場住民課に備え付けの用紙に必要事項を記入の上申し込みください。
 業務内容/生活必需品等の価格および出回り状況の月例調査

条件/町内に在住する20歳以上の健康な方で、1年間職務を遂行できる方。
 定員/4名
 任期/平成17年4月から平成18年3月まで
 申込期限/3月18日(金)
 報酬/年額25,000円
 その他/応募者が定員以上の場合は、選考の上決定します
 問い合わせ・申し込み先
 役場住民課環境生活係
 2・1611(内)122

参加者募集

冬の森林観察会

歩くスキーを使い、冬の木々の様子や動物の足跡などを観察しながら、「仁宇布原生保存林」を目指して歩きます。多くの方のご参加をお待ちしています。

と き / 3月12日(土) 10:00~11:30
 と ころ / 美深町字仁宇布の道有林内
 定 員 / 30人 (定員になり次第締め切ります)
 持ち物 / 歩くスキー一式
 (ない方はご相談ください)

参加料 / 100円 (当日徴収)
 集 合 / 町民体育館前 9時
 (バスで現地まで送迎します)
 申込期限 / 3月8日(火)

申込・問い合わせ先

上川北部森づくりセンター管理課
 2・1726

メール kamikiamori@pref.hokkaido.jp

スバル車購入奨励金 3月で終了

富士重工美深会ではスバルの新車を購入された町民の方に対し、愛車運動の一環として奨励金を交付していましたが、16年度(17年3月末)をもって終了することといたしました。

問合せ先 役場町政推進室 2・1611(内)127